

肝・相談室～風だより～

Vol.14 2016/2

～力を合わせて肝臓病を克服しよう～



徳島大学病院 肝疾患相談室です

本年もご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。
肝疾患相談室の活動報告をさせていただきます。



・第15回肝炎専門医療従事者研修会を開催しました

平成27年11月24日(火)にホテルクレメント徳島(4Fクレメントホール)にて、第15回肝炎専門医療従事者研修会を開催致しました。今回の研修会も、肝疾患専門医療機関や無料肝炎ウイルス検査受託医療機関の先生方、地域肝炎治療コーディネーターの方々が 112名(うち三好会場 9名、上那賀会場 4名)ご参加下さいました。講演の内容は以下の通りです。

◆一般演題

- ①「患者会活動とB型肝炎訴訟」 徳島県肝炎の会 会長 有川 哲雄 氏
②「当院におけるC型肝炎治療の現況」 吉野川医療センター 消化器科 部長 四宮 寛彦 先生
座長:①、②ともに 徳島県立中央病院 消化器内科 部長 柴田 啓志 先生

◆特別講演

- 「ウイルス性肝炎・NASH/NAFLD診療の最前線」
京都府立医科大学大学院 医学研究科消化器内科学 教授 伊藤 義人 先生
座長:徳島県肝炎対策協議会 委員長 島田 光生 先生

研修会終了後のアンケートの中で、ご参加いただいた先生より全体を通して「素晴らしかった」という誠に有難いお言葉をいただきました。今後も肝炎専門医療従事者の知識向上のために、このような研修会を続けていきたいと考えておりますので、宜しくお願い致します。

※第16回肝炎専門医療従事者研修会は、7月29日(金)に開催予定です。



徳島肝炎の会
有川会長

吉野川医療センター
四宮先生

県立中央病院
柴田先生

満員御礼の会場

京都府立医科大学大学院
伊藤先生

徳島肝炎対策協議会
島田会長

・C型肝炎の新しい治療薬をご紹介します

『ヴィキラックス配合錠』について

「ヴィキラックス配合錠」(オムビタスビル/パリタプレビル/リトナビル配合錠)は、ジェノタイプ1型のC型慢性患者さん(C型慢性肝炎またはC型代償性肝硬変)において、1日1回2錠、12週間服用をする経口型抗ウイルス剤です。



「ヴィキラックス配合錠」とは・・・

- * オムビタスビル(NS5A阻害剤)と、パリタプレビル(NS3、NS4Aプロテアーゼ阻害剤)を有効成分とする。リトナビルは、パリタプレビルの血漿中濃度を上昇させる(ヴィキラックスは、低用量のリトナビルをパリタプレビルのブースターとして配合している)。
- * 主な副作用として抹消浮腫、頭痛、悪心が認められ、重大な副作用として体液貯留、肝機能障害が報告されている。
- * 年齢、性別、前治療歴、代償性肝硬変の有無、IL28Bの遺伝子型、ベースラインにおけるHCV RNAの量などの背景因子に関わらず、良好な有効性が確認されている。

※この薬剤は、ウイルス性肝疾患の治療に十分な知識・経験を持つ医師のもとで、本剤の投与が適切と判断される患者さんに対してのみ投与することとされています。

※徳島県においてもH27.121以降に開始されたインターフェロンフリー治療不成功例の再治療医療費助成制度が開始されています。再治療に係る診断書を肝疾患診療連携拠点病院以外の肝臓専門医が作成する場合は、「診断書」に加え、拠点病院に常勤の肝臓専門医による「意見書」が必要となります。

→詳細は 肝疾患相談室または徳島県保健福祉部感染症・疾病対策室(088-621-2228)にご確認ください。

・谷口先生が美馬市で講演させていただきました

11月17日(火)、美馬市医師会学術講演会にて、消化器内科 谷口達哉先生が講演をさせていただきました。美馬市・美馬郡圏域の先生方、保健師の方(22名)に、『血液検査からアプローチする肝疾患の診断と治療』という演題で、日々の診療の中での具体的なお話となりました。

講演終了後はたくさんのご質問をいただき、美馬市出身の谷口先生は今後も故郷の肝疾患診療に貢献していきたい、と意気込んでおられました。

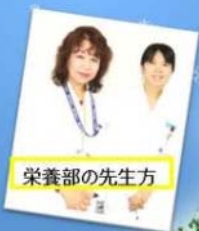


・平成27年度第2回肝臓病教室を開催しました

12月16日(水)、平成27年度第2回肝臓病教室 テーマ:『脂肪肝』を開催しました。過去最大人数の22名の方にお集まりいただきました。質問コーナーでは医師や管理栄養士に沢山の質問があり、山田先生の留学ダイエット法などもご紹介し、ユーモア溢れる雰囲気で行うことができました。



山田先生の講義風景



栄養部の先生方



医学生の皆さん



詳しいお知らせはホームページをご覧ください♪



発行:肝疾患相談室(患者支援センター内) ☎ 088-633-9002
月～金(病院の休日を除く) 8時～17時
ホームページURL: <http://www.tokudai-kanshikkan.jp/>

～ 肝臓病の克服をめざして、県民の皆さんと医療と行政が手を取り合いましょよう ～